

カウンセラー だより



令和8年10月
東大和市立第二中学校
スクールカウンセラー
田中 彩

集団活動と個人の尊重

2学期も半ばとなり、慌ただしく毎日が過ぎていきますね。修学旅行、移動教室、勤労体験といった課外活動はいかがでしたか？気づきや実りのある時間だったならいいなあと思います。

さて、学校では、集団で何かを成し遂げることが大切にされています。

- ・計画に沿って課題や行事を進める
- ・皆で授業に集中し、意見を出し合いながら答えを導き出す
- ・時間内に給食の準備を整え、皆で気持ちよく食べる など

こうした活動を通して、社会的コミュニケーションスキルが育まれていきます。

一方で、集団で同じことをする行為に、不快感や息苦しさを感じることもあるでしょう。その背景には、集団活動と個人の尊重についての、ちょっとした思い違いがあるかもしれません。

例え話として、運動会の玉入れを想像してみましょう。

玉入れでは、それぞれが持った玉を、カゴを満たすことを目標にして一斉に投げま

す。先生は、ゲーム中に喧嘩が始まれば「今は玉入れに集中して」と声をかけるでしょう。「私の投げ方を見て!」と言われたら「後でね」と返すし、「やりたくない」と言われても「まずは参加してみようよ」と促すかもしれません。

それは、一人ひとりを大切にしていないからではありません。今は、集団としての目標を達成することが優先される場面だからです。

個人を尊重することと、集団活動の中で個人の希望を優先することは同じではありません。一人ひとりの気持ちや個性は大切ですが、集団活動には目的があり、その達成のために個人の希望が優先されないこともあります。

自分の気持ちを大切にすることと、集団の目的に合わせて行動すること。その二つを区別できるようになると、集団に合わせて行動したとしても、自分の気持ちや個性が侵害されるわけではないことに気づけると思います。

自分の気持ちに折り合いをつけながら、個人と集団の間を自由に行き来する。

それこそが、社会的コミュニケーションスキルなのです。

☆保護者のみなさまへ

保護者の方からのご相談を受け付けています。気になること、困りごとがありましたら、お気軽にご利用ください。ご相談の内容は秘密厳守いたします。

相談室直通電話：042-590-0561（不在時は留守番電話へお願いします）

勤務曜日：東京都カウンセラー：野口浩（のぐちひろし） 木曜日

東大和市カウンセラー：田中彩（たなかあや） 火曜日